

2020年ふるさと文化人材バンク
個人登録

番号	氏名	生年・男女	活動の種類	指導内容	主な活動歴・指導歴・資格等	指導条件	現住所
1	やまだ じゅんこ 山田 純子	1956 女性	郷土料理	おせち料理・地域のお雑煮、遊山箱(巻かずし・ういろろ)、草餅・手打ちうどん、そば米汁、鳴門の特産物(さつま芋・わかめ・れんこん・だいこん等)を使った料理・おやつなど。手に入りやすい、簡単に、短時間のできる料理を得意とします。	高等学校教諭(家庭科・情報)栄養士 小学校(自分達が栽培した農作物を使っての料理教室) 幼稚園～中学生(放課後料理教室) 徳島市ふれあい健康館(親子クッキング等) エコクッキングナビゲーターの資格(東京ガス・小中での料理) 2012: 鳴門市堀江南小学校(県ふるさと文化発信次世代創造事業)黒崎小学校学童、鳴門市婦人学級、鳴門市ふくろうの森(親子遊山箱)	曜日: 指定なし(応相談) 時間帯: 指定なし(応相談) 地域: 県内全域	鳴門市
2	あべ かずたか 阿部 和剛	1979 男性	郷土料理 講話(文化財)	・地元食材を使った郷土料理の紹介・実習 ・歴史・文化の講話・麻植郡の由来など	2012年～2014年: 毎年: 吉野川市立川島中学校6年生 2015年11月: 県立川島高校、中学校全校生徒 2016年2月: 吉野川市川島小学校6年(45名) 2015年写真集出版「風の伝え」 2014年NHK特番「ふるさとを撮る料理人」 2019年2月: 吉野川市川島小学校6年	曜日: 月～金曜日 時間帯: 相談に応じます 地域: 川島町内	吉野川市
3	ささき まりこ 佐々木 真理子	1984 女性	郷土料理	主に、講義(地域生産物の育て方や歴史に関する授業、郷土料理を含めた料理・地域食材に関する授業)と実地体験(田植え・草刈・収穫・販売等の農業体験、調理実習)の2部で構成される食農体験プログラムの実施が可能。講義・実技内容は以下のとおり。 【講義】 ・「ならえ」って何だろう?(れんこんの歴史、れんこんを使った郷土料理(酢の物)「ならえ」のクイズを、交えた講義/1コマ程度) ・「おでんぶ」って何だろう?(徳島での金時豆の歴史、金時豆を使った郷土料理「おでんぶ」のクイズを交えた講義/1コマ程度) ・郷土料理のお菓子を知ろう!(郷土料理のお菓子である「焼き餅」、「ほたようかん」、「ういろろ」に関するクイズを交えた講義/1コマ程度) ・そば米汁について知ろう!(そば米汁の歴史、そば米汁についてクイズを交えた講義/1コマ程度) 【実技】 ・お正月の郷土料理を知ろう!(郷土料理の「ならえ」、「おでんぶ」に関する話(15分程度)をした後、70分程度の調理実習を実施/2コマ程度) ・焼き餅を作ろう!(郷土料理「焼き餅」に関する話(15分程度)をした後、70分程度の調理実習を実施/2コマ程度) ・ほたようかんを作ろう!(郷土料理「ほたようかん」と「ういろろ」に関する話(15分程度)をした後、70分程度の調理実習を実施/2コマ程度) ・そば米汁を作ろう!(そば米汁のミニクチャー(15分程度)の後、70分程度の調理実習を実施/2コマ程度)	2007年: 西麻植小学校の食育ボランティア活動に参加 2010年: とくしま食育推進研究会主宰のキッズキッチンでのボランティアを行う 2010～2011年: 徳島大学の学生対象に農業体験を企画開催 2010～2011年: 徳島大学の学生対象に「大学生のお弁当の日」を主宰 2012年～: 鳴門市堀江南小学校5年生(18名) 食農体験プログラム 2006年: 食生活アドバイザー2級取得、食育アドバイザー認定 2008年: 栄養士・管理栄養士取得 2011年: 6次産業化プランナー候補者に認定 2011年: 内閣府・食育ボランティア表彰候補に推薦される 2012年: 鳴門市島田島小学校を活用したイベント 親子20組(計50名) 三好市山城小学校5年生(14名)(県ふるさと文化発信次世代創造事業) 2013年9月～10月: 小学生(10名)お米収穫体験 2014年: 3～10才(10名)お米作りを通じた食農文化体験 2015年・2016年6月～12月: 小学生15名お米づくりを通じた食育・地域学習体験 2017年10月～12月 鳴門市・徳島市 3～10才児とその親20名 米にまつわる文化体験 2019年8月～11月: 鳴門市・徳島市3～10才児とその親(計20名) 米にまつわる文化体験	曜日: 指定なし(応相談) 時間帯: 指定なし(応相談) 地域: 県内全域	藍住町
4	すずき ひとみ 鈴木 仁美	1969 女性	郷土料理 親子クッキング	2才以上の親子対象。 季節の行事や旬の食材を使ってお料理の楽しさを知って毎日作ることの大切さを栄養学・食育の面からも学んで頂きます。 www.hitomi-cook.com/	2005年: さくら保育園 PTA講習(50名) 2006年: 貞光小学校 親子クッキング(100名) 2007年: ステラ船場校 楽しいお弁当(30名) 2009年～2015年: 神楽保育園 楽ちんクッキング(50名) 2016年: 神楽子ども園楽ちんクッキング(50名)、明石大久保北中学校親子クッキング(20名) 2018年10月21日・12月16日・12月24日 兵庫県神戸市兵庫勤労市民センター(50名) 1,3,6,11,12,1兵庫県神戸市神楽子ども園親子クッキング(50名) 兵庫県明石市江井島小学校コミュニティセンター(30名) 2019年毎月(1月～12月)定期開催 神戸市神楽子ども園4・5才(50名親子) 年3回(10月20日12月5日12月22日)開催 神戸市勤労市民センター 小・中(50名親子) 年1回開催 明石市立大久保北中学校内コミュニティセンター 4～小(50名親子) 年1回開催 明石市立明石市江井島小学校内コミュニティセンター 2～6才(30名親子)	曜日: 応相談 時間帯: 応相談 地域: 応相談	神戸市
5	かたよせ やすこ 片寄 靖子	1979 女性	料理 大豆から作る豆腐作り	大豆から作るお豆腐作り	2018年: 徳島市入田中学校(3年11名) 吉野川市山瀬小学校(3年22名・5年40名) 神山町神領小学校(3年生15名)	曜日: 月～金 時間帯: 10時から14時 地域: 応相談	徳島市

6	ひらい しょうご 平井 松午	1954 男性	講話 (文化財・歴史・地理)	<ul style="list-style-type: none"> 近代移民の移住・定着に関する研究, 近世絵図に関する研究, 土地開発と村落に関する研究, GISを用いた地域分析 キーワード: 移民, 村落, 開拓, 絵図, フィールドワーク, デジタル画像, GIS(地理情報システム)	2005年3月21日: 徳島県総合教育センター文化講演会「稲田家臣の北海道移住」 2009年1月11日: 徳島県総合教育センターオンラインワンとくしま学講座「絵図と地図に見る吉野川」 2009年1月18日: 洲本市立淡路文化史料館講演「洲本城下町割計画図の歴史的意義と地図でみる城下町の姿容」 2010年3月13日: 舞中島文化的景観調査成果報告会「地図と航空写真でみる舞中島の歴史」 2010年5月9日: 射水市新湊博物館講演会「伊能図と実測分間絵図-江戸時代の測量図-」 2010年10月2日: 日本地理学会GISシンポ「家譜資料データベースを活用した城下町のGIS分析-徳島藩洲本城下町を例に-」 2010年12月15日: 徳島大学開放実践センター阿波学会講座「中山間地域の農山村と文化遺産-祖谷と上勝の事例から-」 2011年11月13日: 徳島県立図書館主催阿波学会講演会「絵図と地図でたどる徳島市街と文化の森」 2015年: 放送大学徳島学習センター「遍路道」「遍礼絵図」 徳島県土地家屋調査士会公開講座「現代でも使える徳島の古地図」 GIS Day in 四国2015「古地図GISの可能性」 2016年6月5日: 徳大本伊能図の来歴と日本東半部「沿海地図」の比較分析, 第59回歴史地理大会, 坂戸市(埼玉県) 2016年2月18日: 徳島城下町の構造と変遷-城下絵図のGIS分析, 第22回インボジウム「人文科学データベース」, 奈良市	曜日: 土、日曜日(授業等がなければ平日でも構わない。) 時間帯: 問わず(事前連絡を希望します。) 地域: 県内全域	徳島市
7	いしだ けいすけ 石田 啓祐	1953 男性	講話 (文化財)	徳島の文化財(天然記念物・地質・鉱物・名勝, 阿波の土柱, 穴喰の化石蓮根, 坂州不整合, 大歩危の含礫片岩, 名勝鳴門, 穴喰浦の化石蓮根など), 徳島県が誇る国会議事堂の大大理石. 徳島の石材や化石のいろいろ. 四国山地の成り立ちと吉野川の生い立ち. 吉野川, 那賀川と剣山. 徳島各地の自然と環境-見どころ発見・紹介. われら化石探検隊	2004年城南高等学校SSH「国会議事堂大理石と徳島県の地質」1年(現地見学込, 23名) 2006年徳島県, ふるさと再発見講座「阿波の青石と国会議事堂大理石」社会人(135名) 2008年高知県安芸高校「四国山地の生い立ちと国会議事堂大理石」1年生(43名) 2009年香川県丸亀高校「プレート運動と四国山地の生い立ち」1年生(40名) 2010年放送大学「地層と化石で探る地球の歴史」社会人(38名) 2011年徳島県, オンラインワン講座「地学から見た徳島の天然記念物」社会人(118名) 2012年徳島県・阿南市「太龍寺・かも道ウォーキングフォーラム 阿波大理石について～その歴史と魅力～」社会人(65名) 2013年徳島県池田高校「地域の文化財と自然環境シリーズ1「大歩危・小歩危」(47名) 2019年7月19・25日徳島の地質と文化財2019 新あわ学コース40名 2019年8月22日阿波の土柱ボランティアガイドの会講演会 35名 2019年12月8日若杉山遺跡と地質学から読み解く豊岡ジオ・コウノトリキャンパス 45名 2019年4月～徳島大学名誉教授	曜日: 相談の上 時間帯: 相談の上 地域: 県内全域	徳島市
8	なかの まさひろ 中野 真弘	1961 男性	講話(文化財・郷土建築, 街並み)	①発掘調査をもとに、国文祭で(藍住)勝瑞城館復元CG製作、アニメーションで観る中世城館 ②茅葺きへんろ小屋プロジェクトを通して 昔ながらの(徳島の)家と地域の共同作業 ③徳島の社寺建築 身近なお寺や神社の見方 (阿波学会社寺建築班1994年より参加) ④徳島の景観ホームページ「とくしまっぴ」と「ええ景観フォトコンテスト」 ⑤県南のまちなみ	1997年～: 徳島大学理工学部非常勤講師 社会基盤デザインコース3年CAD演習 2000年～2006年: 専門学校穴吹カレッジ非常勤講師 建築デザイン学科2年 CAD演習 2004年～2018年: 徳島テクノスクール非常勤講師(建築製図) 2007年～: 阿波学会理事 社寺班(郷土建築研究会) 学会紀要編集委員会副委員長 2008年～2014年: 徳島文理大学人間生活学部 建築デザイン学科3年 コンピューター演習Ⅱ 1988年: 一級建築士取得	曜日: 事前協議 時間帯: 事前協議(日中可) 地域: 県内全域	徳島市
9	おおた つよし 太田 剛	1960 男性	講話 (文化財・歴史)	地域史 ・「亜墨漂流新話-幕末にメキシコまで行った阿波の初太郎」 ・「大滝山の碑」 ・「喜田貞吉撰書の樋口先生碑」 ・「小杉榎樹と松浦七橋をめぐる碑と書」 ・「篠崎小竹と阿波書道」 ・「安政南海地震を伝える松茂町の敬諭碑」 ・「徳島県に存在する日下部鳴鶴揮毫の碑」(松茂町の三木家先世記念碑ほか) ・「阿波から見た近世書道史-文人交流と碑碣を中心に」 ・「喜根井善種とその後裔-16歳の原鵬雲が描いた肖像画から始まる物語-」 ・「阿波と柴野栗山」 ・「石碑・書軸から見る藤澤東咳・南岳の交友と思想」 ・「徳島県・香川県・淡路島の石碑や書道, 歴史に関わる話を中心に, パワーポイントで映像を見せながら講演	2010年: 徳島県高等学校文化連盟研修会高校1～3年(100名)書道指導, 徳島県立城北高校1年(40名)書道指導 徳島市立高校書道部(15名)書道指導 2012年: 名西郡石井町立高川原小学校6年(30名)碑の内容と拓本指導 鳴門市鳴門東小学校3年(8名)拓本指導 2013年: 高松市歴史資料館「藤澤東咳の書」(一般50名), 徳島県立文学書道館「拓本の技法と鑑賞」(一般20名), 四国大学阿波学事始め「亜墨竹枝」(一般30名), 同「敬諭碑」(一般30名) 2014年: 四国大学阿波学事始め「喜根井善種とその後裔」(30名), 洲本市淡路文化史料館「益集館ゆかりの学者たち」(一般100名), 泊園記念講座(関西大学)「石碑・書軸から見る藤澤東咳・南岳の交友と思想」(100名), 四国大学書道文化学会「三木雲城の生涯と書」(100名) 2015年: 高松市香南歴史民俗郷土館「早世した讃岐の天才漢学者中山龍山」(一般30名) 2016年: 徳島県教育センター講座「亜墨漂流新話-幕末にメキシコまで行った阿波の初太郎」(一般40名), 四国大学言語文化研究所講演会「讃岐三木の種痘医 神内喬木の文集」(一般15名) 2016年: 高松市鶴尾八幡神社「近代讃岐の父 片山沖堂の学問と書」(50名) 2016年: サンクリスタル高松「高松藩校講道館」(50名) 2017年: ACTことひら「日柳燕石の校友と書」(100名) 2018年: 関西大学「近世末期の淡路における儒学者の系譜」(100名) 2018年: サンクリスタル高松「菊池家文書について」(100名)	曜日: 大学の授業のない時(要相談) 時間帯: 大学の授業のない時(要相談) 地域: 県内全域	徳島市

10	とくながたし 徳永 忠士	1968 男性	講話 (スダチ)	・スダチに関すること。 (遺伝子から、歴史、種なしスダチ、接ぎ木、食べ頃、体にいいって本当、保存法、徳島の出荷量割合など) ・カンキツ類の新品種育成について。	2011年:徳島大学 一般教養(主に1年生・170名) 2012年:徳島大学 一般教養(主に1年生・170名)	曜日:月曜日から金曜日 時間帯:8:30~17:15 地域:県内全域	鳴門市
11	すどう しげき 須藤 茂樹	1963 男性	講話 (歴史・地理)	・戦国時代史(織田信長等)、 ・阿波の中～近世史(三好、勝瑞遺跡、蜂須賀)、 ・日本美術の歴史 ・博物館学	徳島市立高校、中央高校、郷文講座、シルバー大学大学院ほか 2016年:海部高校、脇町高校 2017年:シルバー大学大学院・放送大学・徳島北高校など 2017年 県立川島高校 徳島市立高等学校	曜日:要相談 時間帯:要相談 地域:県内全域	藍住町
12	まちだ てつ 町田 哲	1971 男性	講話 (歴史・地理)	・地域の史料から歴史を見る(近世・江戸時代) (例)行き倒れ遍路と地域、 ・札所寺院と遍路、 ・阿波の山村社会(祖谷山・端山・仁宇谷等)、 ・藍作地帯の村(早淵村後藤家文書)	2008年:「阿波祖谷山の開発と大坂商人」(徳島市立徳島城博物館、2008年度講座「阿波の文学と歴史セミナー-阿波の商人-」、徳島市立徳島城博物館講義 2010年:「文献調査からみた札所寺院-五番札所地藏寺と四国遍路-」(2009年度文化財指導者講習会、徳島県庁・講堂)、「近世後期阿波における他国無切手・胡乱者対策と四国遍路」(2009年度文書館歴史講座-文書にみる阿波の歴史-、於徳島県立文書館講座) 2010年:「近世後期の監師と監流通-名東郡早淵村後藤家を中心に-」(財団法人徳島県文化振興財団主催 第28回郷土文化講座「阿波藍の歴史と文化」) 2011年:「四国遍路と地域文化」(放送大学徳島学習センター・徳島県立図書館主催「まなびの森」講演会、徳島県立図書館3階集客室) 2012年:「近世の札所寺院と四国遍路-21番太龍寺を中心に-」(徳島県シルバー大学校 徳島校OB会 歴史クラブ)	曜日:不問 時間帯:不問 地域:県内全域(ただし登録者が未研究の地域については難しい)	徳島市
13	きぬがわ さとし 衣川 仁	1971 男性	講話 (歴史・地理)	例えば現代でも続けられている四国遍路のように、仏教を中心とする宗教・信仰と、人々との関わりには密接なものがある。 そしてそれは、空海が阿波の霊場で修行をした古代、興福寺などの畿内大寺院が阿波国内に多くの荘園を成立させていた中世以来のもので、歴史的に形づくられてきたものである。 古代・中世の宗教と社会との関係がいかなるものであったか、そこにはどのような意味があるのか、というような問題について、歴史的な背景も踏まえながら概説する。	2004年～:徳島大学 開放実践センター公開講座 一般向け(10～20名程度)	曜日:公務のない曜日(要確認) 時間帯:公務のない時間帯(要確認) 地域:上記の時間帯で徒歩、自転車、公共交通機関で可能な範囲。	徳島市
14	おおいしまさあき 大石 雅章	1953 男性	講話 (歴史・地理)	・日本の中世史(平安時代～戦国時代) ・阿波の中世史(平安時代～戦国時代) ・日本の仏教と社会(平安時代～戦国時代) ・遍路の歴史と地域文化 ・弘法大師信仰の成立と展開	2006年:板東成人学級「四国遍路 いやしの文化を考える」 2007年:放送大学「日本の仏教社会の誕生と展開」 2008年:徳島県シルバー大学校徳島校OB会歴史クラブ「平安末阿波武士と仏教文化」、徳島県立総合大学校(オンリーワンとくしま学)講座「弘法大師信仰の成立」 2010年:徳島市立高等学校「四国遍路の歴史」 2011年:なると観光ボランティアガイド養成講座「四国八十八ヶ所巡礼とお遍路文化」、 2011年:松茂町立図書館大学連携講座「中世の寺社と民衆生活」、吉野川市山川公民館生涯学習講座「四国遍路と弘法大師信仰」	曜日:不問 時間帯:不問 地域:県内全域	北島町
15	よりおか りゅうじ 依岡 隆児	1961 男性	講話 (歴史・地理)	外国の人が四国・徳島をどう見たかということ、具体的な文献に即して、紹介します。地方(ローカル)の文化をグローバルな視点で見直すという「グローバル」な視点ということ、私はずっと提唱してきたので、このような観点から地方の文化についてお話ししたい。 具体的には板東俘虜収容所にまつわる文化交流、特にドイツ人が地元徳島の狸伝説に興味を抱き、ドイツ語訳まで残したこと(Kult・マイナー『実説四国奇談 狸合戦』) や、アメリカ人が徳島・祖谷に日本の最後の日本らしさを発見するという話(アレックス・カー『美しき日本の残像』)などを取り上げたいと思っています。 (追記)読書指導も可能です。	2009年:香川県立三本松高校講演「複眼思考のススメ」全校生(150名) 高知学芸高校講演「文学のススメ～地域からつながる世界」文系生徒(30名) 2011年:徳島県立阿波高校「四年制大学文系ガイダンス」文系生徒(40名) 2012年:徳島県立城南高校「文系ガイダンス」2年生(100名) 徳島県立文学書道館「学生のための文芸広場」高校生・大学生(10名) 2015年:高校生ピリオパバトル講座(県教委主催)高校生1～3年(65名) とくしま子ども読書活動推進フォーラム 2016年8月:平成28年度図書委員研修会「ピリオパバトル講座」 県内高校生(40名) 2018年6月:出張授業城ノ内高校読書のススメ(15名) 8月:平成30年度図書委員研修会「ピリオパバトル講座」県内高校生(15名) 2019年7月:徳島文理高校1年生(15名)「四国グローバル」 12月:徳島市立高校1・2年生(320名×2)「ピリオパバトル講座」	曜日:いずれの日でも可能(ただし、要相談) 時間帯:いつでも可能(ただし、要相談) 地域:車がなくても行ける範囲なら可能	徳島市

16	あべ かずたか 阿部 和剛	1979 男性	写真 講話 (歴史・地理) (文化財)	写真を通じて地域の美しさを伝える活動をしています。 美しいふるさとの風景写真と歴史講話をまじえて生まれ育ったふるさとを誇りに思えるような話をします。フェイスブック「美しい吉野川」では徳島最大の写真サイトになっています。 地元食材を使った郷土料理の紹介・実習。 歴史・文化の講話・麻植郡の由来など。	2012年～2019:毎年 吉野川市立川島小学校6年生 2015年11月:県立川島高校、中学校全校生徒 2016年2月:吉野川市立川島小学校6年生(46人) 2017年6月 吉野川市川島中学校全校生徒 2018年2月 吉野川市川島中学校 6年生 2015年写真集出版「風の伝え」 2014年NHK特番「ふるさとを撮る料理人」	曜日:月～金曜日 時間帯:相談に応じます 地域:吉野川市	吉野川市
17	いのうえ たかし 井上 隆	1948 男性	写真 講話 (歴史・地理)	ふるさと徳島の橋の歴史と文化 「あわ文化テキストブック」解説 (2016年3月徳島県教育委員会発行)	2015年:「あわ文化テキストブック」編集委員会委員 2016年:「あわ文化テキストブック」活用検討委員会委員	曜日:週2回指導できない 費がある 時間帯:相談に応じます 地域:県内全域	徳島市
18	にしもと かずや 西本 和哉	1982 男性	講話 (文化財)・ (歴史・地理)	県内の遺跡について紹介する 阿南市若杉山遺跡の発掘調査に携わった経験から、発掘調査の成果を紹介 日本史の中でも古墳時代を専攻していたため徳島県の古墳や埴輪を紹介できる	2018年:徳島市上八万中学校5年生(50名)	曜日:指定無し 時間帯:指定無し 地域:県内全域 交通手段:自動車	阿南市
19	おおはし やすのぶ 大橋 育順	1969 男性	講話 (文化財)・ (歴史・地理)	・県内にある地震津波碑について ・津波碑に書かれた内容(教訓・記録)	2018年 :美波町日和佐中学校(30名) 2018年7月:あわっ子文化大使バスツアー(9名)	曜日:要相談 時間帯:要相談 地域:県内全域 交通手段:自動車	吉野川市
20	こんどう りょう 近藤 玲	1968 男性	講話 (文化財)・ (歴史・地理)	・埋蔵文化財について (とくに弥生時代・自然科学分析炭素14年代法) ・考古学について (世界の中から見た徳島の考古学)	2018年:徳島市上八万中学校(54名)	曜日:要相談 時間帯:要相談 地域:県内全域 交通手段:自動車	徳島市
21	よこい ともあき 横井 知昭	1945 男性	講話 (文化財)・ (歴史・地理)	・阿南市加茂谷地区の遍路古道のガイド 「かも道」「太龍寺道」「いわや道」 ・阿南市加茂谷地区の遍路古道の歴史の価値や魅力の講話(座学) ・阿南市水井町内のカタツムリの自然学習(80種) 固有種「アナムシオイガイ」希少種「ケンショウマイマイ」等 ・若杉山辰砂採掘遺跡の案内	2013(平成25)年～2019(令和元)年:阿南市立吉井小学校3年生「遍路道について」の授業(座学) 2018(平成30)年:阿南市大野小学校5年生 かも道・太龍寺道歩く(授業と実地) 2017(平成29)年～2019(令和元)年:阿南市立吉井小学校6年生のお別れ遠足 先生・保護者とも「かも道」 2019(令和元)年:阿南市立吉井小学校6年生辰砂遺跡見学とカタツムリ自然観察	曜日:特になし 時間帯:特になし 地域:実地は阿南市加茂谷 地区遍路道限定 座学は県内全域	阿南市
22	しんたくけりこ 庄武憲子	1968 女性	講話 (文化財)・ その他(徳島の民俗)	徳島県に特徴的な民俗文化(口伝え、動作などで伝えてきたもの)、例えば、阿波人形浄瑠璃、阿波藍の生産、地域のまつり、地域の年中行事など、写真・映像を使いながら意義の説明をします。	2019年度県内小学校普の道具しらべ講師 6校(計502名) 2019年度徳島県シルバー大学校大学院「民俗学①②」(30名) 2019年三好市三野中学校「人々の衣服を染めた阿波の藍」(41名) 2019年国府公民館「天狗久まつり講演会」(150名)		徳島市
23	モートン じよん 常慈	1969 男性	講話 (歴史・地理)	・世界から見た四国遍路や鳴門の渦潮 ・外国人と四国の歴史 ・四国遍路札所の霊験 ・四国の観光史 ・四国を訪れた外国人 ・徳島について英語で説明できるような講座 ・人権問題・異文化理解(外国人) ・平和学(祖父の戦争体験)	2005年～現在:放送大学、徳島大学人と地域共創センター公開講座、徳島県シルバー大学、歴史クラブ、徳島県職員研修会等で講演、 2017年～ :徳島県人権問題講師団の一員 2017年～ :あわっ子文化大使(県内中学校や高校生)講座やガイド(30名) 2018年 :城ノ内高校(40名)、徳島北高校(40名)出張講座(徳島を英語で説明できる講座) 現在 徳島大学教養教育院准教授	曜日:要相談 時間帯:要相談 地域:公共交通機関で行ける場所 交通手段:徒歩、自転車、公共交通機関、タクシー	徳島市
24	はらだ しろう 原田 史郎	1954年 男性	藍染め	・藍建てについての話、藍の管理についての話 ・型染全般についての技法 ・簡単な筒描染技法 ・簡単な絞り染技法	1993年:県立豊学校5、6年 2000年:鳴門教育大学附属小学校5、6年 2007年～2014年:藍住北小学校5、6年(180人) 2009年:上板町立東光小学校3、4、5、6年(150人) 2015年:藍住町立藍住北小学校5・6年180名、藍住町立藍住南小学校6年(120名)、5年(120名) 2017年9月藍住町立南小学校(100余名) 藍建てから管理実習。 8月藍住町立北小学校5、6年生(200余名)、藍建てから管理、絞り染め実習 11月藍住町立南小学校6年生(90名) 2019年8月27日藍住町立北小学校6年生90名、藍建て指導 2学期中藍住町立北小学校6年生90名、藍の管理指導	曜日:お互いの都合がよければいつでも 時間帯:お互いの都合がよければいつでも 地域:車で行けるところならばどこでも	藍住町

25	せべ 瀬部 昌秀 まさひで	1951 男性	藍染め	<ul style="list-style-type: none"> ・藍の歴史について ・藍の栽培と染料(すくも)づくりについて ・藍染めと藍建てについて <p>○希望があれば小タンクを持参し、染めの実習をすることが可能です。</p>	<p>2012年:上板町東光小学校3年生 2013年:上板町高志小学校3年生、上板町東光小学校3年生 2014年:上板町高志小学校3年生、上板町東光小学校3年生、つるぎ高等学校2年生 2015年:上板町東光小学校3年生 2017年:5月東光小学校3年生、6月高志小学校3年生、 2018年:名西高校 定時制 ※一般社団法人ジャパンブルー上板理事長</p>	<p>曜日:特になし※要相談 時間帯:※要相談 地域:県内全域</p>	
26	のだ 野田 洋美 ひろみ	1973 女性	藍染め 草木染め	<ul style="list-style-type: none"> ・藍のお話し ・藍染めの染色指導 ・草木染めの染色指導 	<p>2015年度:吉野川高校3年生(5名) 2016年度:吉野川高校3年生(8名) 2017年度:吉野川高校3年生(4名) 2年生(6名) 2018年度:吉野川高校・小松島西高校・中央高校にて講師をつとめる(農業・家庭科) 定時制にて講師をつとめる(農業・家庭科) 2019年度4月～3月:吉野川高校3年生(4名)2年生(6名) 8月23日徳島市八万南小学校(33名)</p>	<p>曜日:金曜日午前を除く 要相談 地域:県内全域</p>	徳島市
27	ながお 長尾伊太郎 いたろう	1964 男	藍染め しじら織り	<ul style="list-style-type: none"> ・伝統工芸である阿波正藍しじら織りや藍染の歴史や変遷 ・現在の活動内容や今後の展望など ・生地や製品を実際に見てもらい、国内外の展示会や昔の写真を使っ <p>ての説明。</p>	<p>2011年2月:伝統工芸士登録 2016年6月:阿波しじら織り協同組合理事長就任 小学校、中学校(県内外)見学体験の指導・説明 市中小企業振興対策委員会等の委員会のメンバーとしての参加など</p>	<p>曜日:応相談 時間帯:応相談 地域:県内全域</p>	徳島市
28	おおにしよしひろ 大西 義浩	1958 男性	陶芸	<p>陶芸全般、陶芸指導(手回しロクロ、電動ロクロ、講義も含む。)</p>	<p>1991年:大津西小学校(約100人) 2004年:「阿波の大谷焼」講演 阿波銀ホール(約100人) 2005年:徳島市 城東高校(約40人) 2007年:徳島市 応神中学校(約40人)、鳴門市 堀江北小学校(約100人)、早稲田実業高校(約20人) 2010年:徳島市 加茂名中学校(約50人) 2011年:北島町 北島南小学校(約90名)(県プロデュース事業) 2012年:徳島市 川内中学校特別支援学級・保護者(約25人)、北島南小学校4年・保護者(164人)(県ふるさと文化発信次世代創造事業) 2013年:県立盲学校幼小中学部(12名)(県あわ文化体験共感発信事業) 2014年:伝統工芸士 2015年:県立川島中学校1・2年生80名</p>	<p>曜日:応相談 時間帯:応相談 地域:県内全域</p>	鳴門市
29	かつうらな おき 勝浦 直紀	1981 男性	陶芸	<p>陶芸(手びねり、電動ろくろ、陶芸指導全般)</p>	<p>2007年:徳島市 応神中学校(約40名)、鳴門市 堀江北小学校(約100名) 2010年:徳島市 加茂名中学校(約50名) 2011年:北島町 北島南小学校(約90名)(県プロデュース事業) 2012年:徳島市 川内中学校特別支援学級・保護者(約25人)、北島南小学校4年・保護者(164人)(県ふるさと文化発信次世代創造事業) 2018年:鳴門市立鳴門第一中学校 美術科授業(大谷焼作陶)</p>	<p>曜日:応相談 時間帯:応相談 地域:県内全域</p>	鳴門市
30	もり ゆきお 森 行雄	1959 男性	陶芸	<ul style="list-style-type: none"> ・手びねりによる作陶指導(助手、補助員が必要) <p>人数は上限40人前後</p>	<p>1998年～2003年:県立学校文化推進事業講師(県立鳴門第一高校) 2000年～2003年:特色ある学校づくり実践事業(県立城ノ内高校) 2002年～2004年:徳島県市町村教育委員会派遣講師(鳴門市堀江北小学校) 2000年～2010年:大谷焼実習指導(鳴門市立鳴門工業高校) 2013年:県あわ文化体験共感発信事業(美馬市立江原北小学校) 毎年:主に小学4年生(遠足)黨元での学習、体験指導実施。 2013年:経済産業大臣指定 大谷焼伝統工芸士認定 2001年～現在:NHK文化センター高松講師</p>	<p>曜日:土、日、祝日以外の日(要相談) 時間帯:午前か午後の2時間程度(要相談) 地域:車で1時間程度の地域</p>	鳴門市

31	まつした けいいち 松下 慶一	1953 男性	陶芸	・お湯呑、カップ(小物)の制作から壺、鉢等作品作りまで	約25年前～:徳島県美術展 美術工芸部門招待委員 約25年前～:藍住町 陶芸教室講師 約10年前～:徳島新聞社カルチャー陶芸入門A,B講師 約3年前～:ふれあい健康館 陶芸教室講師(2教室) 日本伝統工芸展入選、日本伝統工芸展 四国支部展磯井如真賞他 放美展審査員を務める。 2012年:三好市井内小学校56年(7名)(県ふるさと文化発信次世代創造事業)	曜日:相談に応じます。 時間帯:相談に応じます。 地域:相談に応じます。	藍住町
32	たむら かよ 田村 佳代	1971 女性	陶芸	大谷焼の由来、歴史の説明。陶器製造工程の説明。作陶実技指導(手廻しロクロ、電動ロクロ等)。土練りから手びねり(ひもつくり、たまづくり、タタラづくり等)	1997年～現在:徳島市 カルチャーセンター徳島 陶芸講師(約40名) 2000年～現在:勝浦郡 徳島医療福祉専門学校 非常勤講師(40名)、徳島市 健祥会医療福祉専門学校 非常勤講師(約40名) 2001年～現在:徳島市 まちけんカルチャー教室 陶芸講師(10名)、鳴門市 シルバー大学鳴門校 陶芸講師(45名)、鳴門市 勤労青少年ホーム 陶芸講師(10名)、小松島市 小松島西高等学校 陶芸講師(年1回、25名) 2011年:徳島県立名西高等学校 非常勤講師 2013年:経済産業大臣指定 大谷焼伝統工芸士認定、日本新工芸展 奨励賞受賞 2014年～:松茂町歴史民俗資料館 陶芸講師 2018年 11月29日鳴門市堀江北小学校(34名) 11月27日名西高校(22名) 7月3日 石井町高浦中学校(56名) 7月22日 徳島市応神中学校 PTA(25名) 2019年1月18日 小松島西高校(24名) 2019年度:鳴門市堀江北小学校、名西高校、石井町高浦中学校、徳島市応神中学校、小松島西高校	曜日:相談します。 時間帯:9時～17時 地域:1時間以内で通勤可能な地域。	鳴門市
33	やまがみ ともみ めいざん 山上 具視 (明山)	1947 男性	和楽器	鹿の遠音、春の海等の伝統音楽を演奏し、日本の音楽・楽器・日本音楽の歴史を幼稚園児から大人まで指導。西洋音楽も音大で学びましたので、西洋音楽と日本音楽の対比を指導。箏・三絃・尺八・打楽器他の合奏も指導しています。	中学校・高等学校の音楽の教員免許、都山流尺八 大師範 竹琳軒 いままでに行った指導、校名:八万南小、八万小、昭和、城東小、藍住北小、藍住西小、石井小、松島小、石井中、福島小、上八万小、八万南幼、千松幼、名西高校、城東高校、高浦中、神山中、四国大学、文理大学、徳島大学、教員の講習会他 2011年:城東高校1年生(100名)、上那賀中3年生体験(30名)、全学年観覧(50名)、平谷小全学年(30名)、 石井小6年生3クラス3時間体験、全校生1時間鑑賞(県プロデュース事業) 2012年:上那賀中全校生(24名)、加茂名南小6年生(120名)、平谷小(那賀郡小学校全体150名)、椿町中全校生(23名)、石井小6年生(99名)(県ふるさと文化発信次世代創造事業) 2015年:石井小学校6年(90名)、徳島市飯谷小学校全校生、阿波市林小学校5・6年生(40名)、四国大学附属保育所(40名) 2016年11月11日:城東高校1年生4クラス(120名)、12月:石井小学校6年生3クラス(100名)、1月:応神小学校全校児童 2017年8月メキシコ 11月城東高校1年生(100名4クラス) 12月中国 2018年1月 石井小学校6年生(100名3クラス) 「フルートのお店 やまさん」 「徳島三曲協会」[邦楽協会]所属 2019年:立江小学校全学年、石井小学校6年生4クラス(120名)	曜日:スケジュールさえあれば、いつでも 時間帯:スケジュールさえあれば、いつでも 地域:県内全域	石井町
34	ふじもと れい 藤本 玲	1955 女性	和楽器	和楽器(箏、三絃、十七絃、二十絃、地唄) 箏や三味線の指導他、箏曲・地唄・三曲の歴史講義、コンサート形式の演奏など。(体験可)	1988年～2003年:阿南中学校箏曲部指導(全国小中学校箏曲コンクール7連覇他) 1992年～現在まで:城東高校邦楽部指導(19年高文祭優良賞・21年優秀賞受賞) 2006年～現在まで:阿南工業音楽部 地唄三絃指導(22年県高文祭・徳島音楽コンクール最優秀賞) 2000年～2003年:教育委員会主催芸術教育実技講座(音楽)講師 2003年 文化庁委任事業 伝統文化活性化国民協会事業「和楽器にチャレンジ」 子供教室の代表講師 徳島邦楽集団を立ち上げ県内外でのコンサート参加や学校邦楽指導多数 羽ノ浦コスモホール邦楽への招待プロデューサー 2012年:聖学校456年(13名)、城北高校1年音楽(139名)(県ふるさと文化発信次世代創造事業) 2015年:徳島市応神中学校5・6年生 2016年:坂野南小学校 2017年徳島県城東高校邦楽部(20名) 2017年 不動小学校1～6年全校生徒 箏曲・三絃教授 全国邦楽合奏協会・徳島邦楽集団所属	曜日:相談の上 時間帯:相談の上 地域:できれば片道1時間半以内の所	徳島市

35	しらはまたえこ 白浜 妙子	1949 女性	和楽器	和楽器(箏、三絃) 和楽器の歴史、各部の名称、奏法等を対象者の年齢に応じて紹介し、なじみのある曲で体験してもらう。 余裕があれば、パートを分けてアンサンブルをしたり、講師が伴奏付けをする。 知っていそうな曲を弾き生の音を聞いてもらう。	2000年～現在:阿南中学校箏曲部 外部講師 2001年～現在:富岡西高等学校箏曲部 外部講師 2005年～現在:あけぼの保育園6才児箏指導 2008年・2009年:学校への芸術家派遣事業 福井小学校2～6年生講師 2009年・2010年:芸術教育実技講座 板野教育センター箏曲講師 2010年:子どものための優れた舞台芸術体験事業 福井小学校1～6年生(117名)講師 2011年:県プロデュース事業 内町小学校3年生37人講師 2012年:学校への芸術家派遣事業 福井小学校1～6年生(110名)講師 2013年:県立富岡東中学校2年(80名)三味線授業 2014年:県立富岡東中学校2年(80名)三味線授業 2016年10月18・25日:県立富岡東中学校3年三味線授業 2018年1月 県立富岡東中学校 3年生三味線授業(80名)	曜日:日曜日以外 時間帯:いつでも 地域:阿南市、那賀町	阿南市
36	えんどうあやこ 遠藤 綾子	女性	和楽器	和楽器(箏・三味線など)の体験と鑑賞 いずれも学校教諭の計画のもとに時間数・指導内容・準備物・役割について事前に相談させていただきます。	2002～2019年県立名西高校(応用の音楽) 2011～2013年:文化庁委託事業「教員と実演家の協働による日本伝統音楽の教材開発」編集 2014～2019年:和の学校～伝統文化を楽しもう～(和楽器や伝統の遊び・文化等の体験事業) 2014～2019年:鳴門教育大学学院「伝統文化(音楽・美術)における表現の思想と技法」 2014～2019年:県立城ノ内中学校夏期特別授業 2016～2019年:県教職員研修講座「箏の魅力教えます!～今日から私も箏の先生～」 2019年～ :県立名西高校芸術科非常勤講師 2019年:方上小学校体験授業 2019年:高校生「AWAスペシャル体験サポーター」養成講座	曜日:相談に応じます 時間帯:相談に応じます 地域:県内全域	石井町
37	かわたけみちお 川竹 道夫	1948 男性	和楽器	津軽三味線の指導と演奏。	2009年:第1回とくしま芸術文化賞受賞 県内、小中学校、高等学校などで演奏及び指導経験豊富。 2012年:徳島市洪野小学校(文化庁派遣事業)	曜日、時間帯:早めに連絡 いただければ、相談に答 えられると思います。 地域:県内全域	徳島市
38	あんどうまさえ 安藤 正会	1977 女性	和楽器	三味線指導。 長唄の実演を通じ、日本古来の芸能の素晴らしさを知ってもらう。 また、徳島に伝わる民謡を聞いてもらい、唄ってもらい、徳島県民に生まれ た誇りを感じてもらおう。 阿波踊りのお囃子を一緒に演奏し、人を励ます、盛り立てる事の楽しさを 知ってもらう。「よしこの」も唄います。	1983年:有名連「娯茶平」入連、三味線を演奏。 1999年:「お鯉さん」に師事。 2004:鳴門教育大学附属中学校2,3年(120名)、東富田子供三味線教室開始(現在20名) 2008年:城ノ内中学校1,2,3年 2011年:上板町高志小学校6年(県プロデュース事業) 2014年:鳴門市鳴門東小学校	曜日:相談に応じます。 時間帯:相談に応じます。 地域:相談に応じます。	徳島市
39	まねや はるの 稀音家 治乃	1972 女性	和楽器	長唄と長唄三味線の演奏及び指導。三味線の指導の際には、楽器をお 貸しすることもできます。 いずれも学校教諭の計画のもとに時間数・指導内容・準備物・役割につ いて事前に相談させていただきます。	2015年:県立城ノ内中学校1年40名、鳴門教育大学附属中学校1年15名、鳴門教育大学非常勤講師 2016年10月～12月:鳴門教育大学非常勤講師、10月～11月城ノ内中学校(全学年全クラス)、11月鳴 門教育大学附属中学校、12月7日林小学校 2017年10月～12月 鳴門教育大学非常勤講師 2017年11月 鳴門附属中学校全4回 2017年11月～12月 徳島県立城ノ内中学校(全生徒対象) 2018年10月～11月鳴門教育大学音楽 学部1年生他(10名) 10月～12月県立城ノ内中学校全校生徒(1～3年生) 11月6,13,20,27日鳴門教育大学附属中学校課題研究2年生(10名) 2019年10月～12月 城ノ内中学校全学年全生徒 11月 鳴門教育大学附属中学校2年生15名程度 10月～11月 鳴門教育大学嘱託講師 12月4日 方上小学校訪問演奏、指導	曜日:相談に応じます 時間帯:相談に応じます 地域:県内全域	北島町
40	あい 藍 あかざわ まさこ (赤澤真紀子)	1977 女性	和楽器 (三味線)	①「阿波おどり」(よしこの節)をはじめとする民謡・長唄・端唄・小唄など の古典曲から現代曲・ポップスまで多ジャンルに渡る「プロ奏者」の演奏 (唄も)を間近に聴くことで、三味線音楽の豊かさ、美しさを肌で学ぶこと ができます。 ②ライブやコンサート、ワークショップなどでおもしろいと定評なトークを交 えて、三味線の歴史や構造などを体系立ててわかりやすく学ぶことがで きます。 ③三味線のみならず、講習を通じて和の心や礼儀作法を学ぶことができ ます。 ※詳細は「和の学び舎」とインターネットで検索ください。 YouTube動画もあります。	2015年秋:徳島にUターンし、「和の学び舎」設立 2015年～ :「和の学び舎」を那賀町、阿南市、徳島市、東京八王子市で 展開し小学生から80代まで生徒50人ほどに指導 (合計指導人数は100名を超える) 2016年～ :那賀町生涯学習講座「お座敷三味線講座」講師(5人) 2016年～:ホテルや企業、公的機関のイベント等でのゲスト演奏の他、 東京・徳島での自主公演やワークショップなども精力的に行う。 2016年10月:「藍 三味線のきらめきコンサート VOL3」を那賀町/2日間3講演 2017年11月:「藍 三味線のきらめきコンサート VOL4」を那賀町/2日間2公演。 観客数200人ほど。「同VOL5」を大塚ヴェガホールにて、観客数220人ほど。 2018年7月:「藍 三味線のきらめきコンサート VOL6」を徳島市ふれあい健康館にて開催。(観客数 200人以上) 2018年9月:CD「阿波の唄 お座敷唄」リリース 教則&譜面集「おとなの三味線」KMPより出版、Amazonランキング(三味線部門)1位	県内全域 曜日・時間帯は 相談に応じます 交通手段 自動車	那賀郡 那賀町

41	たけもとともわか 竹本 友和嘉	1962 女性	人形浄瑠璃	人形浄瑠璃の太夫、三味線の指導。外題は沢山ありますが、小学校は「傾城阿波の鳴門」の指導が取り組みやすいと思う。中学校については、小学校同様「傾城阿波の鳴門」も良いが、絵本太功記のような義太夫らしい大作にチャレンジするのもよいように思う。体験型の指導にしたい。	2002年:徳島県立勝浦高等学校1年～3年(10名) 2004年:日和佐小学校 出前教室4年～6年(60名) 2006年:佐古小学校 出前授業3年～6年(120名) 2007年:八万南小学校 出前授業4年～6年(50名) 2010年:小松島小学校 出前授業4年～6年(40名)、那賀高校1年(35名) 2011年:附属中学校1年(40名) 那賀高等学校 60名(2年) 高川原小学校(1～6年) 高原小学校(1～6年) 2012年:徳島県立那賀高等学校1年(38名)(県ふるさと文化発信次世代創造事業) 2013年:徳島県立那賀高等学校1年(40名)、県立阿南工業高等学校(全校)、石井町立高浦中学校、牟岐町立牟岐小学校 2014年:小松島市芝田小学校(全校) 2015年:徳島市入田中学校(24名)石井町立高浦中学校全校生徒 2017年徳島市川内南小学校4年生(38名) 2018年6月29日徳島市川内南小学校4年生(35名)	曜日:月、火、木、金 時間帯:9時30分～17時 地域:徳島市、名西郡、勝浦郡、小松島市、板野郡	徳島市
42	たけもとともゆき 竹本 友幸 ふじもとむねこ (藤本 宗子)	女性	人形浄瑠璃	約60分授業 ①阿波人形浄瑠璃の歴史や太夫・三味線・人形について、音楽としての視点からの説明 ②「傾城阿波の鳴門 順礼歌の段」のあらすじ説明 ③傾城阿波の鳴門 順礼歌の段 素浄瑠璃 20分 ④傾城阿波の鳴門順礼歌の段 太夫・語りの体験 ⑤体験したところの発表会	1994年6月: 阿波人形浄瑠璃平成座に入座 1998年10月: 人間国宝 鶴澤友路師匠に師事 2001年1月 阿波人形浄瑠璃平成座座長になる 2008年1月: 人間国宝 鶴澤友路師匠より竹本友幸を拝命する。 1997年12月～現在: 川内北小学校人形浄瑠璃クラブ 川内北・川内南小学校人形浄瑠璃クラブ 川内子ども人形浄瑠璃クラブ 藍住東小学校太夫教室 長尾小学校太夫教室・川内南小学校太夫教室・川内北小学校太夫教室 川内藍住子ども人形浄瑠璃クラブ 平成座ジュニアクラブを結成。 ボランティアで指導に当たる 2013年12月: 日本ユネスコ連盟協会より プロジェクト未来遺産に登録された 2019年12月: 記念公演	県内全域 相談に応じます (10名くらいの座員と伺います) 交通手段 自動車	徳島市
43	ただひろのぶ 多田 弘信	1960 男性	阿波木偶制作	徳島の伝統文化で国の重要無形文化財に指定された阿波人形浄瑠璃。芝居に遣う木偶人形の製作過程やカラクリ仕掛けなど、浄瑠璃人形の世界をわかりやすく紹介しています。 ※阿波木偶人形会館 館長 人形浄瑠璃の総合展示場で、人形健(人形制作者)が制作した木偶人形を数多く常設展示し、また、お越し頂いたお客様には頭の制作過程、カラクリの仕組みなどを手にさわって頂いて人形師がわかりやすく解説しています。(約30分) 世界最大の人形頭も展示。また、ビデオ(テレビ)にて人形浄瑠璃芝居も放映致しております。是非一度ご来館をお待ち致しております。	2017年4月28日:横瀬小学校(30名)来館 2017年5月2日:川内南小学校4年生(43名) 2018年6月13日:川内南小学校4年生(33名) 2018年6月21日:富岡西高等学校2年生(37名) 2018年6月22日:川内南小学校2年生(37名) 2018年11月14日:生光学園4年生(49名) 2019年6月27日:岩手県教育学校附属中学校(6名) 2019年7月25日:川島中学校2年生(55名) 2019年10月31日:生光学園4年生(59名) 阿波木偶人形会館において、学校からの研修を多数受け入れています。制作過程および実際のあやつり方・ビデオ鑑賞等実施しています。	曜日:日曜日、第1第3月 曜日、12月30日～1月4日以外 時間帯:9時～17時 地域:日本全国	徳島市
44	前川 幸子	1952 女性	朗読	おはなし会の実技 絵本・紙芝居の読み聞かせ、手遊び、わらべうた	2001年～2014年:那賀町 相生小学校 毎月1回、 平谷小学校全校生 年間3回 鷺敷小学校全校生 毎月1回 桜谷小学校全校生 毎月1回 徳島県立那賀高校 おはなし会実技指導、相生森林美術館 夏休みおはなし会 実技披露 毎週1回 2015年4月～2016年3月:相生小学校・鷺敷小学校・桜谷小学校・平谷小学校1～6年生 2017年度年間9回 那賀町相生小学校全校生(99名) 年間7回 那賀町鷺敷小学校全校生(140名) 年間三回那賀町平谷小学校全校生(13名) 10月 那賀高校福祉コース3年生(5名)	曜日:特になし 時間帯:特になし 地域:那賀町内保・幼・小	那賀町
45	余郷 裕次	1958 男性	朗読 その他 (絵本の読み聞かせ・ワークショップ・講演)	・絵本の読み聞かせ ・研修・ワークショップ・講演 絵本の仕掛けとその読み聞かせの効果について 絵本の①まるい大きな正面顔②画面配置③色彩について絵本モニタージュの観点から講義する。 絵本の読み聞かせについて ①育児語②アイコンタクト③スキンシップの観点から講義する。	鳴門教育大学教授 2019年:鹿児島市はなぶさ幼稚園園児200名・保護者200名 つるぎ町平田小学校1～6年100名・保護者50名 兵庫県こどもの館幼児教育研修会300名 新居浜市図書館教育研修会30名	曜日:土・日・祝日 休業期間中 時間帯:終日可 地域:県内全域	藍住町

2020年ふるさと文化人材バンク
団体登録

	団体名・代表者名	派遣可能人数	活動の種類	指導内容	主な活動歴・指導歴・資格等	指導条件	現住所
1	しこくだいがく 四国大学 たかはしけいこ 高橋 啓子	3人	郷土料理	徳島県の郷土料理について、料理の由来や材料について説明します。実習内容も組み合わせて実施します。 実習内容は1回2-3品程度を対象学年に合わせて選択します。または希望するメニューがありましたら対応いたします。(実習例:ばら寿司, 出せいも, いとこ煮, ういろう, 奈良和え, 焼き餅等)	2007年～継続:四国大学付属幼稚園児と保護者対象 親子クッキング(毎年数回実施)20組 2013年:徳島商業高校フードデザイン(30名)「食文化と徳島の郷土料理」講義と焼き餅の実習 2014年:吉野川高校「徳島の食文化について講演」(30名) 2015年:四国大学付属幼稚園 親子クッキング (15組) 2017年3月富岡西高校「徳島の郷土料理・食文化を知らう」(約30名) 10月富岡東高校1, 2年「エシカル消費」(約30名) 2019年8月1日阿波高校 四国大学との連携授業 (40名) 11月25日吉野川高校出張授業 (30名) 9月10日まなび～や徳島 (36名)一般 9月21日新未来とくしま講座 (100名)一般	曜日:相談による 時間帯:相談による 地域:県内全域	徳島市
2	とくしまふんりだいがく 徳島文理大学 短期大学部 ながお くみこ 長尾 久美子	2人	郷土料理 災害時の食 事作り 調理実習	「エシカル消費に基づくクッキング」 ・廃棄野菜を使ってのうどん作り実習(エシカルナ野菜パスタ) ・エシカル消費についてや調味料の機能性の説明を含む	2008年:徳島文理大学付属幼稚園 保護者(80名)「こどもの健康と食生活」 徳島県立城東高等学校1～2年40名「お茶と健康」 2009年:さぬき市立天王中学校1～3年(160名)「健康と食生活」 2010年:徳島県立鳴門第一高等学校2年(40名)「健康と食生活」 2011年:徳島市立高等学校2年(14名)「健康と食生活」 他、数校実施(上記内容は専攻長 山本正子教授による活動内容です。) 2012:三好市山城小学校6年(15名)、徳島市昭和小学校4年(68名)(県ふるさと文化発信世代創造事業)地域活動実践栄養士研修会(30名)「徳島の食文化と郷土食」講義, 生物多様性とくしま会議 一般人(13名) 「とくしまの食文化」講義 2013年:徳島県新野高校16名「食生活と健康」「野菜たっぷりヘルシーメニュー」講義と実習 2014年:徳島市農林水産課食育セミナー「自分で作る元気な体」マイシティとくしま親子12組, 調理実習 2014年:池田中学校「食生活と自立」徳島の郷土料理実習中学1年生(89名) 2017年11月吉野川高校エシカル消費実習(16名)(食ビジネス課3年生) 2018年10月17日:富岡東高等学校生(30名) 2019年6月27日:徳島県立小松島西高等学校勝浦校「エシカル調理・郷土料理講習会」(エシカルクラブ・フードデザイン選択者18名) 10月17日:富岡東高等学校「『エシカル消費』を学ぶための料理講習会」(希望学生32名) 現在徳島文理大学短期大学部生活科学科食物専攻准教授	曜日:指定なし(応相談) 時間帯:指定なし(応相談) 地域:県内全域	徳島市

3	tsunagu*kitchen ささき えいじ 佐々木 栄治	2人	郷土料理	<p>主に、講義(地域生産物の育て方や歴史に関する授業、郷土料理を含めた料理・地域食材に関する授業)と実地体験(田植え・草刈・収穫・販売等の農業体験、調理実習)の2部で構成される食農体験プログラムの実施が可能。講義・実技内容は以下のとおり。</p> <p>【講義】 ・「ならえ」って何だろう？(れんこんの歴史、れんこんを使った郷土料理(酢の物)「ならえ」のクイズを、交えた講義/1コマ程度) ・「おでんぶ」って何だろう？(徳島の金時豆の歴史、金時豆を使った郷土料理「おでんぶ」のクイズを交えた講義/1コマ程度) ・郷土料理のお菓子を知らう！(郷土料理のお菓子である「焼き餅」、「ほたようかん」、「ういろう」に関するクイズを交えた講義/1コマ程度) ・そば米について知らう！(そば米汁の歴史、そば米についてクイズを交えた講義/1コマ程度)</p> <p>【実技】 ・お正月の郷土料理を知らう！(郷土料理の「ならえ」、「おでんぶ」に関する話(15分程度)をした後、70分程度の調理実習を実施/2コマ程度) ・焼き餅を作ろう！(郷土料理「焼き餅」に関する話(15分程度)をした後、70分程度の調理実習を実施/2コマ程度) ・ほたようかんを作ろう！(郷土料理「ほたようかん」と「ういろう」に関する話(15分程度)をした後、70分程度の調理実習を実施/2コマ程度) ・そば米汁を作ろう！(そば米のミネクチャー(15分程度)の後、70分程度の調理実習を実施/2コマ程度)</p>	<p>2007年：西麻植小学校の食育ボランティア活動に参加 2010年：とくしま食育推進研究会主宰のキッズキッチンでのボランティアを行う 2010年-2011年：徳島大学の学生対象に農業体験を企画開催 2010年-2011年：徳島大学の学生対象に「大学生のお弁当の日」を主宰 2012年～：鳴門市堀江南小学校5年生(18名) 食農体験プログラム 2006年：食生活アドバイザー2級取得、食育アドバイザー認定 2008年：栄養士・管理栄養士取得 2011年：6次産業化フロンティア候補者に認定 2011年：内閣府・食育ボランティア表彰候補に推薦される 2012年：鳴門市島田島小学校を活用したイベント 親子20組(計50名) 三好市山城小学校5年生(14名)(県ふるさと文化発信次世代創造事業) 2014年：鳴門市3～10才(10名)、大学生(10名)田植え・収穫体験 鳴門市3～10才(10名)生き物観察体験、お米をもちいた食文化体験 2015年、2016年6月～12月：子供とその親(15名)を対象としたお米作り体験 2017年 10月鳴門市親子(20名)お米の収穫体験 11月徳島市親子(20名)米と和食作り体験 12月徳島市親子(20名)米とお菓子作り体験 2019年8月：鳴門市親子(20名)おみそ屋さん見学 9月：鳴門市親子(20名)お米の収穫体験 11月：鳴門市・徳島市親子(20名)みそとお米の料理体験</p>	<p>曜日：指定なし(応相談) 時間帯：指定なし(応相談) 地域：県内全域(できれば徳島市・鳴門市・板野郡あたりが望ましい。要相談)</p>	鳴門市
4	公益社団法人 徳島県栄養士会 えいようし たかはしやすこ 高橋 保子	5人	郷土料理	<p>郷土料理を伝承するために歴史、由来の説明、調理指導・試食等、詳細は学校と協議。食育活動(野菜摂取アップ、大豆の話等) 郷土料理種類・・・徳島県農林水産部 ブランド戦略総局 郷土料理の本の40種類の中、学校で可能な料理。 指導方法・・・例、クラス単位、参観日の保護者と親子、クラブでの調理実習、又は給食に取り入れて頂き、食べながら歴史・由来・作り方の話を生徒の前です。また、テレビの料理番組のように生徒の前で作るなど、学校と協議。 調理器具・・・デモの場合は持参(器具により、お借りするものあり)</p>	<p>2011年：とくしま食文化継承事業〔郷土料理集の作成〕 ファミリーサポートセンター講師〔こどもの栄養と食生活〕(板野郡・阿南市) 高齢者のための料理教室(東みよし町) 各種健康イベントの栄養相談(県下)</p> <p>2012年：郷土料理の普及 2013年：食育アカデミー(出前講座)の開催 県内96団体(約3800名) 2014年：食育アカデミー(出前講座)の開催 はぐくみ徳島における親子料理教室 2015年：食育アカデミー講座の開催 2015年：はぐくみ徳島における親子料理教室(昭和コミセン) 2016年：ウエルネスセミナー(県内5校) 2017年5月 おぎやと21 2018年2月 はぐくみ徳島親子料理教室(阿波市) 2018年5月3・4 おぎやと21 2018年10月23日、11月13日栄養成分表示等の活用学習会(農業大学校) 2019年2月2日はぐくみ徳島親子料理教室(市場町) 2019年5月3日4日おぎやと21 2019年7月非常食調理講習会(徳島北高等学校) 2019年10月・11月栄養成分表示等の活用に向けた研修会(徳島商業、農業大学校) 2020年2月 はぐくみ徳島親子料理教室(北井上)</p>	<p>曜日：学校と協議の上 時間帯：学校と協議の上 地域：県内全域</p>	徳島市
5	まつしげちよう 松茂町食生活 改善推進 協議会 みき みさこ 三木 美紗子	10人	郷土料理	<p>・七草がゆ 正月7日、春の七草を入れて炊く粥 ・ならえ(地産地消 大根、レンコン)精進料理 ・いもおこわ さつまいも(松茂美人)を使ったおこわ ・阿波ういろ羊羹 上新粉を使って蒸し上げる羊羹</p>	<p>2008年：サマークッキング 松茂町小学生対象 (30人×2=60人) 2009年：サマークッキング 松茂町小学生対象 (30人×2=60人)、町内喜来小学校2クラス別々に食育、じゃがいも料理 2010年：サマークッキング 松茂町小学校対象 (60人) 2011年：サマークッキング 松茂町小学校対象 (60人) 2009年より～：子供体験活動(かんたん料理教室、食育、魚の三枚おろし等) 平成13年より～：七草がゆ (親子で50人くらい) 2016年1月：松茂町内幼稚園3小学校、親子で(50名)七草粥 7月8日：松茂町内幼稚園3小学校、サマークッキング2回(60名) 10月：松茂町内幼稚園3小学校、簡単料理教室(野菜使用)親子(30名) 2016年：おぎやと21 2016年4～12月：ウエルネスサマー(県内5高校) 2017年1月七草がゆ松茂町3幼小学生 親子(50名) 7月サマークッキング第1回親子(30名) 8月サマークッキング第2回親子(33名) 10月簡単料理教室(カルシウム食)親子(30名) 2018年 1月 七草がゆ松茂町内3幼稚園3小学校親子(60人)で七草調べと七草がゆ 7月 サマークッキング第1回親子(30名) 8月 サマークッキング第2回親子(34名) 10月かんたん料理教室(野菜を使用した食育) 2019年1月6日七草がゆ松茂町内3幼稚園3小学校親子(60人)で七草調べと七草がゆ 8月2日サマークッキング第1回親子(32名) 8月7日サマークッキング第2回親子(36名) 10月12日かんたん料理教室(だしのとり方)</p>	<p>曜日：指定なし(応相談) 時間帯：指定なし(応相談) 地域：松茂町内、近郊(町外)</p>	松茂町

6	かみいたちよう 上板町食生活 改善推進 協議会 おかもと まさこ 岡本 昌子	5人	郷土料理	・郷土料理(そば米汁、ずきがし、ならあえ、なますなど)のお話 ・調理など	2012年:上板町神宅小学校6年(33名)(県ふるさと文化発信次世代創造事業) 2015年:上板町神宅小学校5年(31名) 2016年:上板町神宅小学校5年(21名) 2017年:上板町神宅小学校5年(19名) 2018年:上板町神宅小学校5年(32名) 2019年10月18日:上板町神宅小学校5年(17名)	曜日:指定なし(応相談) 時間帯:指定なし(応相談) 地域:上板町	上板町
7	むぎちよう 牟岐町食育推進グ ループ いしもとちえこ 石本 知恵 子	10人	郷土料理	郷土料理(箱寿司、まぜくり、あじの姿寿司、出世いも、寒天(てんぐさ)料理、ひじきのしらあえ、大根なます等)を通して、自分たちの郷土の素晴らしさ、食への感謝、関心、人の温かさを知ってほしい。	2005年:海部郡 牟岐中学校1・2年 (22名) 2006年:海部郡 牟岐中学校1・2年 (18名) 2007年:海部郡 牟岐中学校1・2年 (20名) 2008年:海部郡 牟岐中学校1・2年 (22名)、海部高校3年 (24名) 2009年:海部高校3年 (18名)、牟岐中学校1・2年 (18名) 2010年:海部高校3年 (18名)、牟岐中学校1年 (32名) 2011年:海部高校3年 (12名)、牟岐中学校1年 (35名) 2012年:海部高校3年 (10名) 2014年:海部高校3年フードデザイン科12名、小松島市立江中学校1年(35名) 2015年:海陽町海部高校3年(12名)、美波町日和佐中学校(32名) 2017年:牟岐中学校1年生(24名) 海部高校フードデザイン科3年(8名) 2018年11月21日海部高校2年(24名) 2019年11月20日海部高校フードデザイン科4名	曜日:指定なし(応相談) 時間帯:指定なし(応相談) 地域:県内全域	牟岐町
8	あいずみちよう 藍住町食生活改善 推進協議会 まきの よしこ 菊野 良子	20人	食育 郷土料理	郷土料理(ならあえ、さつまいもごはん、レンコン、キンピラ、ういろ等) 朝起早起朝ごはん(朝ごはんの大切さ) 食育のお話し ・飲料エネルギー模型表示 ・野菜摂取量アップ資料 ・健康列車のしおり(食生活教室修了証)他配布 実習は行いませんでした	2000年:藍住東小学校6年生 2001年~現在:町内4小学校6年生(藍住北小・南小・西小・東小)(350~400名) 2016年10月:藍住東小学校6年(59名)11月:藍住西小学校6年(90名)11月:藍住北小学校6年(84名) 12月:藍住南小学校6年(114名) 2017年藍住町北小学校6年生(74人) 藍住町東小学校6年生(75名) 藍住町南小学校6年生(99名) 藍住町西小学校6年生(86名) 2018年 藍住町北小学校6年生(94名) 藍住町東小学校6年生(69名) 藍住町南小学校6年生(98名) 藍住町西小学校6年生(94名) 2019年10月1日:藍住南小学校6年生(116名)、10月8日:藍住東小学校6年生(81名) 10月28日:藍住西小学校6年生(77名)、11月12日:藍住北小学校6年生(94名) 10月中旬:藍住南小学校6年生(116名)実習補助、 12月中旬:藍住南小学校6年生(116名)実習補助	曜日:要相談 時間帯:要相談 (午前9時~午後4時位まで) 地域:藍住町	藍住町
9	みよしし 三好市食生活改善 推進協議会 まの やすこ 眞野 保子	43人	郷土料理	県西部の郷土料理「そば米雑炊」「でこまわし」などの作り方やその起源などについて指導します。 また、そばを使った会独自の創作菓子「そばグリッコ」を食に関するイベントで提供したり、地元産の野菜を使ったお菓子を考案したりしています。	2007年:三好市王地小学校6年(21名)「朝食について」 2009年:三好市池田小学校6年(3回実施し、総数75名)「授業の手伝い」 2010年度:三好市内県立高等学校3年(3校実施、総数272名)「朝食について」 2013年:徳島県立池田高等学校定時制(全年生25名)「地域を知る」 2014年:三好市吾橋小学校全校児童(親子12組)「家族食育教室」 2015年:徳島県立池田支援学校中学部(27名)「郷土料理体験学習」 2016年6月:三好市東祖谷小学校・中学校生徒(70名)「いやっこヘルシー集会」 2017年6月三好市辻幼稚園 園児・保護者(40名)「親子で作る簡単おやつ作り」 12月三好市 池田高校辻分校 3年生生徒(27名)「食の自立に向けた講話と調理実習」 2018年:4月23日三好市井川中学校全学年(80名)食育講座 6月9日 三好市王地小学校5年生(親子7組)料理教室 11月2日三好市馬路小学校全学年(5組)親子食育教室 2019年:4月24日三好市井川中学校全学年(78名)食育講座	曜日:要相談 時間帯:要相談 地域:三好市内	三好市
10	なかメイト のむら けいこ 野村 恵子	10人	郷土料理	かきまぜ、はんごろし、ゆずを使った料理、手作りこんにやく、へぎもち、など。	2008年~:那賀町内の小中学校において、食育活動(調理実習)を行っている。 東京・大阪・那賀町で開催された「もてこい丹生谷那賀町祭」において、郷土料理を振るまう。 その他、那賀町の郷土料理の啓発活動や小中学校対象の「糖尿病予防教室」を各地で行っている。	曜日:指定なし(応相談) 時間帯:指定なし(応相談) 地域:那賀町	那賀町

11	徳島県手工芸家協会 協 <small>かい</small> 会 堀 <small>ほり</small> 淵 <small>みづ</small> 美 <small>み</small> 奈 <small>な</small> 子 <small>こ</small>	5~6人	手工芸	フラワーデザイン、パッチワークキルト、組みひも・編み物、木彫り、七宝、レザークラフト、デコパージュ、和紙ちぎり絵、クレイアート、スタンドグラス、折り紙、陶芸、染色、藍染め、トールペインティング、かずら工芸、木目込み人形、押し花、ガラス工芸、ガラスアート、さをり織、彫金、ミニチュア着物、銀粘土、かがりまり ピーズステッチ、シャドウボックス、ちりめん細工、ヨーロッパンチャイナペインティング、くるみ絵	月1回:あおばの社(折り紙)、春萌園(折り紙)、 2015年:小松島小学校、支援学校(和紙ちぎり絵)	曜日:月~日 時間帯:9:00~17:00 御都合に対応します 地域:県内全域 (継続的な場合は、小松島・阿南・鴨島近辺)	小松島市
12	あなんし たけにんぎょまんしょう 阿南市竹人形伝承会 会 あもう よしたか 天羽義孝	7人	手工芸	竹人形制作体験	2010年:阿南市竹人形伝承会発足 阿南市活竹際・阿南市子どもフェスティバルでの体験教室(毎年) 国民文化祭での土産物製作 2017年:阿南市役所庁舎完成記念品制作	曜日:条件が合えば可能です。 時間帯:条件が合えば可能です。 地域:県内全域	阿南市
13	和三盆専門店 「わんさんぼん」 代表者 服部 混輝	3人	和菓子	・徳島県の名産「阿波和三盆糖」と珍しい菓子木型を使用して干菓子づくりの指導をいたします。 一人2500円(税込) 講師代なし 障書のある方も対応します ・和三盆についての講習会	2011年:徳島県立川島中学校2年(54名) 阿波市立柿原小学校 先生(14名) 2012年:那賀高校2年福祉科(16名)、上板町神宅小学校4年(28名) (県ふるさと文化発信次世代創造事業) 2013年:徳島県立川島中学校1年(60名)、鳴門市教育委員会 2014年:徳島県立川島中学校、徳島市川内南小学校PTA 2015年:視覚支援学校幼稚園~中学部、学島小学校4年生(18名) 2017年 徳島市宮井小学校5年(21名) 第38回近畿高等学校総合文化祭プレ大会高校生(41名) 2018年1月18日徳島市八万南小学校5年(94名) 9月25日美馬市立岩倉中学校2年(31名)	曜日:問わず 時間帯:8時~18時 地域:県内全域 ※車で1時間かかる場所は要相談	阿波市
14	はな たまでぼこ お話し玉手箱 まえがわさちこ 前川 幸子	7人	朗読(絵本・紙芝居の読み聞かせ)	人形劇、絵本、紙芝居、パネルシアター、エプロンシアター、手遊び等をふくめたおはなし会の実技指導。	2001年~2014年:那賀町 相生小学校 毎月1回、平谷小学校全校生 年間3回、鶯敷小学校全校生 毎月1回・桜谷小学校全校生 毎月1回・徳島県立那賀高校 おはなし会実技指導、 相生森林美術館 夏休みおはなし会 実技披露 毎週1回 2015年度4~3月毎月:那賀町相生小学校、平谷小学校、鶯敷小学校、桜谷小学校	曜日:特になし 時間帯:特になし 地域:那賀町内保・幼・小	那賀町
15	ろうどく 朗読サロン さざなみグループ すみともみよこ 住友 美代子	10人	朗読	ワークショップ形式 対象人数に応じて講師を派遣。 ①内容 阿波の民話、童話、文学小説、詩等、朗読の公演 ②形式 ワークショップ・・・5~6人の小グループに分かれて1グループに1名の講師 ③②に続いて発表会 ステージにて発表し皆様に聞いていただく。 (人前で声を出して朗読する面白さを体験とともに自信に繋げる)	2007年:阿波市立大俣小学校5年生(19名)、6年生(23名)対象にワークショップを行う。(講師4人に対応) 基本練習(腹式呼吸+滑舌+感情移入)6年生阿波民話3作(6人+6人+6人+5人)のグループレッスン、5年生童話1作を全員で輪読(先生方に協力願う)、3日間のワークショップで最終発表会を行った。 徳島新聞に2度掲載される。5~6年生全員より感想文が寄せられ、下級生にも教えて欲しいと要望あり。 2012年:美馬市立三島小学校全校生(94名)、阿波市立林小学校5年生(29名)(県ふるさと文化発信次世代創造事業) 小松島西高校読み聞かせボランティアグループ(25名) 2014年:板野郡上板町神宅小学校5・6年(50名)(文化庁芸術家派遣事業)、名西郡石井町高浦中学校1年(75名指導者4名にて)	曜日:制限なし 時間帯:午前9時~午後5時 地域:県内全域	徳島市
16	藍住町歴史館 あゐ やかた 「藍の館」 あべ としお 阿部 利雄	3人	藍染め	・阿波藍の文化・歴史や概要の理解を図るとともに、「天然灰汁発酵建て」による阿波藍を染める体験の機会を提供する。 ・教材費及び運搬費等については要相談。	2010年11月:つるぎ町古見小学校 全学年(14名)、三好市西祖谷中学校 全学年(19名)、美波町由岐中学校 1・2年(46名) 2010年12月:那賀町鶯敷中学校 1・2・3年(74名) 2011年1月:徳島市聾学校中学部 全学年(7名) 2011年7月:三好市池田小学校 6年(66名)、徳島市川内中学校特別支援 全学年(21名) 2011年9月:徳島市徳島中央高校定・夜間 全学年(18名) 2012年10月:阿波市柿原小学校4年(30名)(県ふるさと文化発信次世代創造事業) 2015年:阿南市加茂谷中学校50名、徳島市入田中学校23名 2018年:徳島市津田中学校(100名) 12月:吉野川市立鴨島第一中学校1年(120名) 2019年6月10日:東祖谷小中学校全校(42名) 12月12日・13日:吉野川市立鴨島第一中学校1年(120名)	曜日:指定なし(応相談) 時間帯:指定なし(応相談) 地域:県内全域	藍住町

17	ゆうげんがしや 有限会社 ほんあいぞめやの こうしよう 本藍染矢野工場	4人	藍染め	講演 ・藍の文化、歴史について ・「天然灰汁発酵建て」による本藍染について 実習 ・本藍染の体験(簡単な絞り染技法の指導)	2009年:上板町東光小学校6年 2014年:徳島県立科学技術高等学校3年 2014年:徳島県立城西高等学校2年3年教員	曜日:指定なし(応相談) 時間帯:指定なし(応相談) 地域:県内全域	藍住町
18	ししくいぎおんまつり 穴喰祇園祭 のうほぞんかい お能保存会 どと おさむ 百々 治	20人	民俗芸能	京都と穴喰の祇園祭についての講話 祇園囃子演奏と、能舞など。	2007年:第22回国民文化祭「我が町の伝統文化フェスティバル」出演。 2010年:穴喰小学校「ひな祭りの集い」出演。 2011年:「あわ民俗芸能フォーラム」出演 通年:7月16日の宵宮では大山鉾上で祇園囃子を演奏。17日の本宮では2回奉納。神幸祭御神輿お浜出をする。 2003年～:「穴喰祇園祭お能子ども教室」穴喰小学校1～6年、穴喰中学校1～3年(30名) 2015年1月:海陽町穴喰小学校3年(19名)	曜日:日曜日 祝祭日 時間帯:相談に応じます。 地域:県内全域	海陽町
19	ししくいだんしちおど ほぞんかい 穴喰団七踊り保存会 たに としこ 谷 年子	6人	民俗芸能	江戸時代から盆踊りとして伝えられ、踊り継がれている「団七踊り」の実技指導。三人が一組となり、大小二刀、なぎなた、くさり鎌を持って、鉦、太鼓、音頭に合わせて勇壮に踊ります。	2007年:第22回国民文化祭「我が町の伝統文化フェスティバル」参加 2008年:海部郡海陽町穴喰中学校クラブ員(6名)指導 2008年:名古屋市中京大学文化市民会館「民踊のふるさとから団七踊りと共に」参加 2010年:「あわ民俗芸能フォーラム」出演 「海陽町公民館交流芸能大会」出演 第25回国民文化祭おみやま2010「盆踊りフェスティバル」参加 2012年:海部の民俗芸能フェスティバル、全国食の博覧会 2013年:海陽町商工業業祭、第3回食博覧会(阿南市) 2014年:海陽町商工業業祭、全国食の博覧会井サミット 2017年11月 海陽町商工業業祭(海陽町まぜの丘) 2017年11月食の博覧会美浪町商工祭(美波町)	曜日:指定なし(応相談) 時間帯:指定なし(応相談) 地域:県内全域	海陽町
20	ふなつ た ち おど ほぞんかい 船津太刀踊り保存会 たなか くにお 田中 邦男	数人	民俗芸能	踊りの指導	毎年:海陽町立穴喰小学校高学年 秋の運動会において実演 2015年夏:海陽町穴喰小学校5・6年	曜日:要相談 時間帯:要相談 地域:県内全域	海陽町
21	さんきやく 徳島県三曲協会 いうちろ くみ 井内 久美子	10人	和楽器	箏、三絃、尺八の鑑賞・体験	2009年:上板町松島小学校6年(40名) 徳島市上八万小学校6年(60名) 2010年:勝浦町横瀬小学校5,6年(58名) 上板町松島小学校6年(23名) 阿波市市場小学校6年(48名) 阿南市羽ノ浦小学校6年(90名) 勝浦町生比奈小学校5,6年(42名) 2011年:阿波市市場小学校6年(49名) 阿南市羽ノ浦小学校6年(114名) 勝浦郡横瀬小学校5,6年(49名) 2012年:阿波市市場小学校6年(49名) 阿南市羽ノ浦小学校6年(95名) 阿南市平島小学校(55名) 2013年:阿波市御所小学校5年(37名) 阿波市市場小学校6年(47名) 阿南市羽ノ浦小学校6年(93名) 2014年:阿波市市場小学校6年(55名) 勝浦郡上勝小学校6年生(10名) 阿南市平島小学校6年(72名) 阿南市長生小学校5・6年生(22名) 2015年:上板町松島小学校5・6年生, 阿南市羽ノ浦小学校6年生(108名), 阿南市平島小学校6年生(74名), 阿南市岩脇小学校6年生(44名) 他 2016年:11月4日美馬市立重清東小学校全校生徒71人, 12月5日阿南市立平島小学校6年生65人, 12月12日阿南市立岩脇小学校6年生42人, 12月14日阿南市立羽ノ浦小学校6年生123人, 12月21日阿南市立福井小学校52人 2017年1月26日板野町立板野西小学校5・6年生(33人) 2018年11月26日阿南市平島小学校6年(67名) 12月17日阿南市林小学校6年約(30名) 2019年1月11日勝浦郡生比奈小学校6年(20名) 1月21日阿南市羽ノ浦小学校6年(105名) 1月23日阿南市岩脇小学校5年(36名)・6年(28名) 1月30日阿南市今津小学校6年(29名) 2月8日勝浦郡久勝小学校6年(18名) 12月2日阿南市平島小学校6年(59名) 12月9日林小学校	曜日:指定なし 時間帯:受入校の要望をもとに協議の上決定。 地域:県内全域	小松島市

22	徳島邦楽集団 徳島邦楽協会 藤本 玲	5～10人	和楽器	琴、三味線、尺八他、邦楽器についての説明(簡単な歴史など) 演奏体験・・・「さくら さくら」など、誰もが知っている曲を実際に演奏してもらおう。 鑑賞	1998年:設立 以降定期的に演奏会を開催 2003年・2004年:文化庁委嘱(財)伝統文化活性化国民協会採択事業「和楽器にチャレンジこども教室」開催 2006年:学遊塾主催「外国人対象箏体験学習」指導。阿南工業高校音楽授業「和楽器体験」指導、演奏。那賀町内7小学校合同「和楽器体験」指導、演奏。徳島市昭和小学校「和楽器体験」指導、演奏。 2007年:国民文化祭「邦楽の祭典阿波っ子集まれ」こどもワークショップ』徳島県学校邦楽育成会と共に企画、運営。他、学校、病院での演奏。 2013年:吉野川市山瀬小学校中心に小中学生13名、和楽器にチャレンジ!こども教室全7回 2015年:徳島県立総合教育センター研修講座講師 和楽器の指導方法について学ぼう(箏・尺八・三味線)	曜日:要相談 時間帯:午後 地域:県内全域	徳島市
23	徳島県 邦楽協会 三木千佳子	3～7人	和楽器	○三曲部門:各楽器(箏、三弦、尺八)についての講義、鑑賞、各楽器の体験学習。和楽器体験研修(和楽器の体験と尺八製作[塩ビ管を使用])。 ○長唄部門:三味線の講義、鑑賞、体験学習。 ○民謡部門:阿波ぞめきや民謡などの鑑賞。 ○謡曲・鳴り物・吟詠・端唄部門:受入先の要望により協議の上、内容決定。	2011～2013年:文化庁伝統音楽普及促進支援事業(合同研究事業・教材作成事業)→箏・尺八・長唄部門の実演家と音楽科教員が協働して学校教材を研究・作成。 2016～2017年:(公財)徳島文化振興財団「徳島邦楽ルネッサンス」共催→和楽器(箏・尺八・三味線・浄瑠璃・琵琶)の体験指導。 2005～2019年:徳島県立総合教育センター教職員研修講座→和楽器(箏・尺八・三味線)の実技指導 2016～2019年:徳島市文化協会主催「子どもフェスティバル」ワークショップ参加→伝統音楽(箏・尺八・三味線・吟詠)の体験指導。	曜日:三曲・長唄・民謡各部門、要望により協議の上、決定。 時間帯:受入先の要望をもとに協議の上、決定。 地域:県内全域	徳島市
24	徳島県学校邦楽育成会 森 恵子	21人	和楽器	・邦楽器による演奏、指導 ・実技体験	毎年、小中高等学校、約20校程度で定期演奏会を行っている。	曜日:平日(相談要) 時間帯:9:00～17:00 地域:県下全域	徳島市
25	NPO法人太鼓の学校 中西 渉	4人	和楽器 (和太鼓・笛)	小・中・高校にて少人数でワークショップを行います。 1～2時間で演奏できる楽曲を実施 日本文化の和太鼓の楽しみ方を学ぶことができます。	2008年～:吉野川市内小学生3～6年・中学生(20名)「鳳翔童太鼓かわせみ」指導 2010年:吉野川市立知恵島小学校4.5.6年(40名) 2011年:阿南市保育所20名 2012年3、4月:吉野川市 4月:吉野川市山瀬児童クラブ8～12(50名) 8月:阿波市音楽部夏季研修講師3名 10月:阿波市立大俣小学校2.4年(40名) 11月:吉野川市立川田西小学校全校生(63名)(県ふるさと文化発信次世代創造事業) 徳島県立鳴門渦潮高校スポーツ科1年生(40名) 阿波市立伊沢小学校2年(43名) 2014年:吉野川市内小学生(42名)太鼓づくりワークショップ、吉野川市知恵島小学校4年(24名)ワークショップ、板野郡板野南小学校3年(40名)ワークショップ 2015年:吉野川市鴨島幼稚園(60名)ワークショップ 吉野川市知恵島小学校5年生(22名)、6年生(23名) 板野郡上板町松島小学校2年生(42名)	曜日:平日、日、祝日(相談要) 時間帯:9:00～15:00 地域:県内全域	吉野川市
26	阿波人形浄瑠璃 城北座 森田 悦子	9人	人形浄瑠璃 民俗芸能	・人形遣い(部分的な遣い方) ・太夫 三味線指導 ・首の持ち方、足の遣い方、左手、差しがねの遣い方 ・義太夫語り	1987年～:城北高校民芸部 1988年:川内中学校民芸部 1990年～:伝承教室 2006年:西祖谷小学校5、6年 2007年:鳴門明神小学校5、6年 2008年:小松島芝田小学校5、6年 2009年:貞光半田小学校5、6年 2012年:つるぎ町太田小学校全校生(県ふるさと文化発信次世代創造事業) 2015年:徳島市川内中学校(12名)城北高校(22名)城ノ内中学校1年生、富岡東中学校1年生 2016年4月～10月:徳島市川内中学校(10名)、1月～12月:城北高校(22名) 2017年4月～12月:徳島市川内中学校、徳島県立城北高校、津峰小学校 2018年～2019年:徳島県立城北高校	曜日:火・木 時間帯:17時～18時 地域:徳島市	徳島市
27	勝浦座 松田 貞雄	15名	人形浄瑠璃	阿波人形浄瑠璃の実技披露を座員が行い、参加者に人形の操作を、頭、左手、足の遣い方をそれぞれに体験していただく実技指導が可能です。また、上演は義太夫節と三味線をテープでも可能ですが、義太夫節、三味線を生演奏での上演も可能です。 その場合は別団体に依頼することになりますので、別に費用が必要となります。また勝浦座の歴史や活動内容については、座員が話をするのは可能です。	1963年～:勝浦高校民芸部へ人形遣いの指導(現在も継続中) 徳島県内の小学校へ人形浄瑠璃の出前公演。 2006年～:勝浦町内の小学生(4年生～)と中学生に人形遣いの指導 2012年:小松島西高校勝浦校(民芸部14名)(県ふるさと文化発信次世代創造事業)	曜日:特にありませんが、ご相談願います。 時間帯:特にありませんが、ご相談願います。 地域:県内全域	勝浦町

28	あわ工藝座 後藤 俊子	20人	人形浄瑠璃	あわ工藝座は15以上の外題(浄瑠璃の題名)を持っています。 人形を持ちこみで、無料(県内に限る)で出張公演と指導をします。	1993年:アスティエ芸村で観光客と県内の浄瑠璃愛好家に見てもらうように発足しました。 1998年:天皇皇后両陛下に人形をお持ちいただき、違い方をお教えしました(8分間)。光栄に思っています。 1990~2011年海外公演を13回行いました。 2016年10月21日上板町神宅小学校1~6年生120人、11月15日山川町川田小学校1~6年生(100名) 2012年:県立富岡東中学校1年(80名)(県ふるさと文化発信次世代創造事業) 2016年10月21日:上板町立神宅	曜日:連絡後応相談 時間帯:連絡後応相談 地域:県内全域	徳島市
29	ふれあい座 春藤 溶子	11人	人形浄瑠璃	・人形浄瑠璃模範演技 ・人形の頭、手、足の操り方 ・浄瑠璃の語り(太夫より) ・三味線の持ち方、弾き方 ・口上並びに拍子木の打ち方 ・子供たちの演技発表	2007年10月:鳴門市桑島小学校(4, 5, 6年) 2008年10月:板野郡松茂小学校(5, 6年) 2009年10月:鳴門市北灘西小学校(4, 5, 6年) 2009年11月:松茂町喜来小学校(4, 5, 6年) 2010年10月:阿波郡大俣小学校(4, 5, 6年)板野郡松茂小学校(6年生) 2012年12月:阿南市桑野小学校(全校生)(県ふるさと文化発信次世代創造事業) 2016年1月:松茂町喜来小学校(80名) 2016年1月12日松茂町喜来小学校(80名) 2017年1月24日松茂町長原小学校 幼児~6年生(30名) 2018年10月5日松茂中学校(130名)	曜日:自由 時間帯:自由 地域:県内全域	松茂町
30	ともわ かい 友和嘉会 たけもとともわ かい 竹本 友和嘉	10人	人形浄瑠璃	人形浄瑠璃の太夫(語り)と三味線の指導をしたい。 外題については、傾城阿波鳴門、三番叟他・・・。 学年によって取り組みやすい外題にしたいと思う。 体験型にしたいので、最終にはミニ舞台が出来ればと思う。	2004年:日和佐小学校4~6年(60名) 2006年:佐古小学校3~6年(120名) 2007年:八万南小学校4~6年(50名) 2008年:千松小学校3~6年(180名) 2009年:高原小学校4~6年(60名) 2010年:小松島小学校4~6年(40名) 北灘東小学校4~6年(45名) 那賀高等学校1年(35名) 2011年:高川原小学校(1~6年) 高原小学校(1~6年) 2013年:徳島県立那賀高等学校1年(40名)、県立阿南工業高等学校(全校)、石井町立高浦中学校、牟岐町立牟岐小学校 2014年:小松島市芝田小学校(全校) 2015年:徳島市入田小学校(24名)、徳島市入田中学校(25名)、名西郡石井町高浦中学校(1~3年生)	曜日:月・火・木・金 時間帯:10:00~17:00 地域:徳島市、鳴門市、阿南市、板野郡、勝浦郡	徳島市
31	阿波人形浄瑠璃 平成座 たけもとともゆき 竹本 友幸 ふじもとむねこ (藤本 宗子)	20人	人形浄瑠璃	約90分授業 ①阿波人形浄瑠璃の歴史・全般の説明 ②「傾城阿波の鳴門 順礼歌の段」のあらすじ説明 ③傾城阿波の鳴門 順礼歌の段 公演(30分) ④太夫・三味線・人形遣い・口上の4部門の説明と体験 ⑤人形の首の仕組みがわかる現物の首を展示 角が出たり、顔が割れたりする首に触ることができるコーナーを作ります ⑥体験したところの発表会	(県内)城東高校・城南高校・名西高校・川内北小・川内南小・松茂小・松茂小支援学級・穴喰小・上板小・藍住東小・長原小・堀江北小・堀江南小・堀江南幼・板野小・論田小・東光小・入田小・入田幼稚園・徳島県立盲学校・由岐・伊座利小・由岐中・川内中・吉野中 徳島大学留学生・徳島大学サマーセミナー・四国大学 (県外)北海道俱知安農業高校・俱知安小学校・大阪府関西大学初等部・香川県白鳥幼稚園 2003年~現在 徳島城博物館子ども歴史講座人形浄瑠璃出前講座 2013年~現在 徳島城博物館夏休み平成座人形浄瑠璃出前講座 2009年4月~5月 ブラジル公演 平成座ジュニアクラブ川内北小学校人形浄瑠璃クラブを結成し指導にあたる 2013年 日本ユネスコ協会連盟より「プロジェクト未来遺産2013」に登録されている。 2018年6月 徳島市川内北小学校4年(120名×2) 2018年11月 平成座30周年記念誌発刊式典・記念公演開催 2019年1月 北島小学校5年生(101名) 2019年2月 徳島城博物館子ども歴史講座人形浄瑠璃(小学生30組親子) 2020年1月 川内小学校4年生(100名)	県内全域 相談に応じます (10名くらいの座員と伺います) 交通手段 自動車	徳島市
32	上村都 太夫座 (寄井座) 山尾 納	7人	人形浄瑠璃	人形浄瑠璃「傾城阿波鳴門一巡礼歌の段」の実演、実技指導。人形の仕組みと遣い方。人形浄瑠璃の歴史、徳島県の人形浄瑠璃の歴史。伝統文化財(頭、衣装、人形の遣い方など)の保存と継承	2009年:神山町立神領小学校4年生(20名) 2010年:神山町立神領小学校4年生(20名) 2011年:神山町立神領小学校4年生(16名) 2010年以前:徳島県文化振興財団主催の小学校出前人形に毎年参加している。 2016年4月~12月:神山町神領小学校3~6年生(12名) 神山町立学童保育所で指導「すだち庵」として町内外で活動している。夏休みを中心に「傾城阿波の鳴門巡礼歌の段」を指導	曜日:特に指定はないが、事前調整必要。 時間帯:10:00~14:00 地域:神山町、石井町以西	神山町
33	阿波木偶作家協会 事務局平土 明	5人	阿波木偶制作	講話「阿波木偶」(小・中・高) 頭の種類、頭の仕組み、手、足の種類、胴体の仕組み等。	2002~2013年:徳島県文化振興財団 阿波木偶制作(一般) 2003~2008年:阿波木偶作家派遣事業 徳島県立工業高校(高校生) 2003~2010年:県教委主催人形浄瑠璃伝承教室 講話(中・高生・一般) 2003~2013年:阿波木偶作家派遣事業 四国大学(大学生) 2013年:徳島県立阿南工業高校で講話	曜日:月・火・水・木・金 時間帯:午前10:30~12:00 午後1:30~3:00 地域:徳島市近郊	徳島市

34	徳島県阿波おどり 保存協会 しちじょう あい 七條 愛	5～10人	阿波おどり	鳴り物全般 おどり全般	2003年3月～現在：ボランティア踊り慰問 2003年：ドイツ館 2005年：吉野川フェスティバル 2006年：介護老人福祉施設多数 2007年：阿波国慈恵院 交通遺児チャリティー 2008年：病院多数 2009年：松茂保育所 藍住あおば保育園 韓国・徳島保護司会交流会 2010年：徳島織維団地日曜日 2012年：吉野川市種野小学校全校生(33名)(県ふるさと文化発信次世代創造事業)	曜日：曜日は問いません。 時間帯：午後が望ましい。 話し合いで午前も可。 地域：できれば徳島市内	徳島市
35	阿波おどり振興協会 あさひえいさく 朝日 榮作	30人	阿波おどり	徳島の伝統芸能である「阿波おどり」のおどり披露、 踊り方指導と鳴り物(鉦、大太鼓、小太鼓、笛、三味線)指導	随時：県外、県内に各種団体からの要請で、阿波おどり指導、鳴り物指導。 2011年：萬の民の阿波おどりワークショップで県内の学校へ指導 板野支援学校(165名)(県プロデュース事業) 2015年6月～10月：徳島市昭和小学校5年(83名)5回、八万南小学校6年(88名)6回、洪野小学校 5・6年(81名)4回、一宮小学校1～6年(52名)3回 2016年6月～11月：昭和小学校5年(63名)、新町小学校全学年(124名)、千松小学校6年(158名) 助任 小学校6年(122名)一宮小学校全学年(49名) 2017年6月～9月：徳島市昭和小学校5年(69名)5回実施 2017年8、9月：徳島市千松小学校6年(156名)3回実施 2017年7月9月：徳島市洪野小学校5、6年(87名)3回実施 2018年：無双連 近畿高等学校総合文化祭総合開会式阿波踊り部指導 5月26日(職員会館)6月3日(アステイ徳島)7月14日(四国大学)8月22日(アステイ徳島) 9月9日・24日(職員会館・アステイ徳島) 10月21日(障がい者交流プラザ) 11月9・10日(アステイ徳島) 2019年9月～10月：新町小学校1～6年(120名)4回 7月～9月：助任小学校6年(150名)3回 6月～9月：昭和小学校5年(73名)5回 9月：千松小学校6年(133名)2回 7月～9月：洪野小学校5・6年(83名)2回 9月：国府支援学校高校生クラス(119名)1回	曜日：基本的には、土、 日、祝日としますが、平日 については要相談。 時間帯：要相談 地域：県内全域	徳島市
36	徳島県阿波踊り協会	10人	阿波おどり	阿波おどりの鳴り物、踊りの指導	2011年：萬の民の阿波おどりワークショップで県内の学校へ指導 2013年：徳島市佐古小学校(蜂須賀連)、徳島市富田小学校(娯茶平) 2014年：徳島市佐古小学校・富田小学校・川内北小学校 2015年6月～12月：徳島市佐古小学校、富田小学校、宮井小学校、上八万小学校 2016年6月～12月：徳島市佐古小学校、川内北小学校、上八万小学校、富田小学校 2019年徳島市佐古小学校、一宮小学校、上八万小学校、八万南小学校、入田小学校、南井上小学校	曜日：土・日 時間帯：特になし 地域：県内全域	徳島市
37	藍吹雪 もり かずのり 森 一功	20人	阿波おどり	阿波踊りのお囃子全般(大太鼓・締太鼓・横笛・鉦・大皮・三味線) 有名連の指導者が連の枠を超えて、阿波踊りのすべてを知り尽くした指 導をさせていただきます。	1998年：「藍吹雪」結成 2002年：アスティとくしま10周年イベント林英哲氏と競演 2007年：「お鯉さん」100歳のコンサート出演 藍住スポーツ青年団指導(20名) 徳島市国民文化祭出 演 2009年：焼津市国民文化祭出演 2012年：徳島市昭和小学校5年(107名)(県ふるさと文化発信次世代創造事業)	曜日：土曜・日曜 時間帯：相談に応じます。 地域：相談に応じます。	藍住町
38	NPO法人賀川豊彦 記念 ・鳴門友愛会 勸川 一三	150人	講話 (歴史・地理)	賀川豊彦の生涯・偉業について ①生い立ちとふるさと徳島②労働者・農民などの権利獲得運動・普通選 挙運動など③スラムでの救済活動④協同組合運動 ⑤震災・戦災時のボランティア活動⑥平和運動・世界連邦運動 ⑦農民福音学校・こどもの教育活動⑧神の国運動・新日本建設キリスト 教運動⑨「死線を越えて」他の著作活動	2017年：徳島県立池田高等学校3年生(80名) 2019年5月7日：徳島大学講演「賀川豊彦とボランティア」(90名) 5月15日：文理大学講演「賀川豊彦とボランティア」(260名)	曜日：特になし 時間帯：特になし 地域：特になし	鳴門市
39	公益財団法人 徳島県埋蔵文化財 センター	10人	講話 (歴史・地理・ 文化財) その他 (勾玉・火お こしなど)	徳島県内の遺跡や出土文化財、その特徴や意義についての講話。それ らの素材をもとにした古代体験(勾玉づくりや火おこしなど)	2018年3月学校文化財展(阿南市加茂谷中学校で解説) 2018年4月～11月 出張授業17件 (徳島市方上小学校・鳴門市大津西小学校14人など) 2018年7月～ 徳島県シルバー大学講義 小松島市ふるさと講座での講義 2019年4月～1月 出張授業11件(勾玉づくりなどの古代体験、文化財について) (つるぎ町立シルバー学園、高川原小学校、加茂谷公民館など) 2019年7月～11月 徳島県シルバー大学講義(「歴史文化コース」での指導)	曜日：特になし 時間帯：特になし 地域：特になし	板野町

40	加茂谷へんろ道の会 横井 知昭	5人	講話 (文化財)・ (歴史・地理)	・阿南市加茂谷地区の最古の遍路道「かも道」or「太龍寺道」「いわや道」 の実地案内。 ・阿南市加茂谷地区の遍路道の歴史的価値や魅力の講話。(座学) ※100人ぐらいまで対応可能。	2013(平成25)年～2019(令和元)年:阿南市立吉井小学校3年生「遍路道について」(座学) 2018(平成30)年:阿南市大野小学校5年生 かも道・太龍寺道歩く(実地) 2017(平成29)年～2019(令和元)年:阿南市立吉井小学校6年生のお別れ遠足 先生・保護者とも 2019(令和元)年:阿南市立吉井小学校6年生辰砂遺跡見学(カタツムリ・遍路道も)	曜日:特になし 時間帯:特になし 地域:実地は阿南市加茂谷 地区遍路道限定 座学は県内全域	阿南市
41	徳島県立博物館	7人	講話 (文化財)・ (歴史・地理)	徳島の考古・歴史・民俗・古美術に関する講話や体験学習	2019(令和元)年吉野川市川島小学校6年(27名) 2019(令和元)年徳島市南井上小学3年(60名) 2019(令和元)年三好市三野中学校1年(41名) 2019(令和元)年阿南市吉井小学校3年(10名)	曜日:その都度要相談 時間帯:その都度要相談 地域:県内全域	徳島市